



第13回ボランティア標語コンクール 最優秀賞 小学生1・2年生の部

「こえだして てつだいますよと いってみる」



社協だより

あたたかい笑顔を地域へ



新一年生の交通安全を願って 黄色い帽子寄贈(大島小学校)

(関連記事 8 ページ)

Vol. 76
2018.5.15

P 2 平成30年度平戸市社協事業計画

P 4 日本赤十字関係

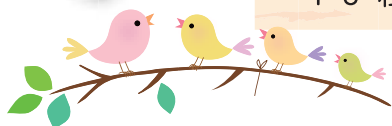
P 6 へき地保育所だより

P 8 わがまちニュース

P10 「地域福祉活動助成事業および
寄贈事業」前期受付のご案内

P11 情報掲示板

P12 ふくしの輪・善意のともしび



この広報誌は、共同募金会の配分を受けて作成したものです。



平成30年度

平戸市社会福祉協議会 事業計画

平戸市社会福祉協議会「事業計画」を策定しました。今年度も地域福祉の推進に邁進してまいります。

スローガン 「共に歩もう ～明るい未来へ～」



医療・福祉・保育体験



いきいきサロン研修会

▼ 基本方針

平成30年度は、平戸市に即した「地域福祉」の更なる充実が求められておりその推進に次のように事業を実施してまいります。

まず、平戸市地域福祉活動の策定を行います。この計画は、地域福祉を推進する具体的な取り組みを機能的に策定するものであり、平戸市地域福祉計画と整合性を図りながら、実態に即した計画として策定するものであります。

また、地域を巻き込んだ「まちづくり」が重要であり、各地区に組織化されている「まちづくり協議会」と連携を行い、地域のニーズに即した活動を行っていくことも重要であります。

平成30年度は「地域と共に」を合言葉に、各地域福祉センター(本所・支所)を拠点とし、その圏域において、本会が更なる成長と進化を遂げ、地域福祉の向上とその充実に関職員一丸となり邁進するものであります。



電動車いす安全運転講習会



大島中ふれあい文化活動

▼ 重点目標

1. 地域福祉の推進(地域福祉活動計画の策定、ボランティア活動の充実等)
2. 法令遵守(コンプライアンス)による適正な事業運営
3. 人材の育成(連携協定校との連携)
4. 顧客満足度(CS)から顧客価値創造へ(CV)へ
5. 介護保険制度・障害者自立支援事業の更なる充実
6. 関係機関・団体等との連携による地域福祉事業の推進
7. 新規事業への果敢な挑戦

主な行事予定

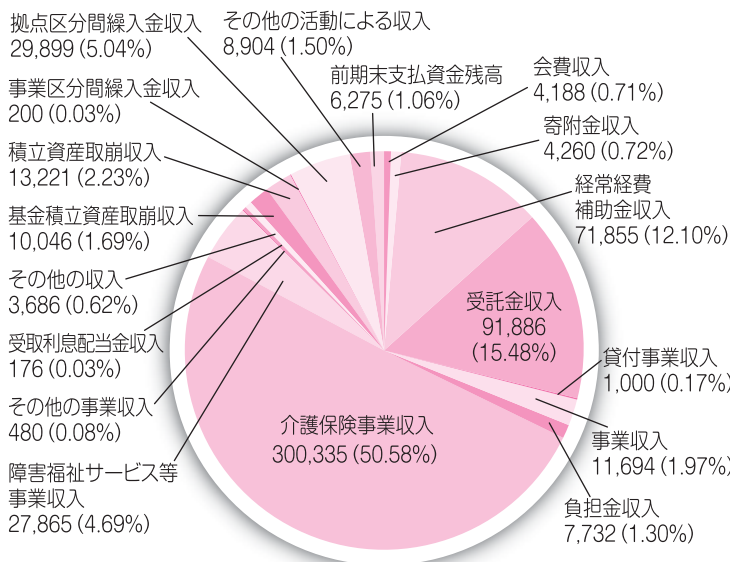
- 5月 日赤社資募集・福祉基金(助成事業・寄贈事業)募集・地区赤十字募集
- 6月～11月 福祉施設職員研修会
- 7月 会員増強月間
- 8月 サマーボランティア2018、実習生受入
- 9月～12月 介護職員初任者研修会
- 10月～12月 赤い羽根共同募金運動
- 10月 福祉資金(助成事業・寄贈事業)募集、平戸市福祉健康まつり
- 11月 介護福祉士模擬試験
- 12月 歳末助け合い運動
- 3月 平戸きらっとまつり



平成30年度資金収支予算

(単位：千円)

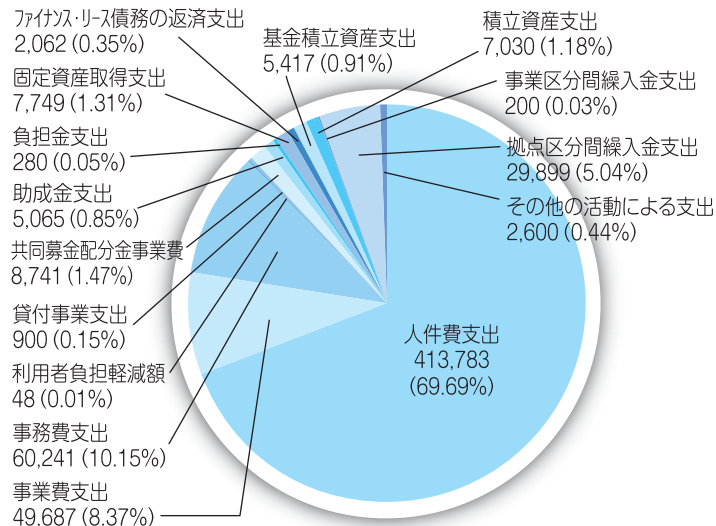
収入



区分	予算額
会費収入	4,188
寄附金収入	4,260
経常経費補助金収入	71,855
受託金収入	91,886
貸付事業収入	1,000
事業収入	11,694
負担金収入	7,732
介護保険事業収入	300,335
障害者福祉サービス等事業収入	27,865
その他の事業収入	480
受取利息配当金収入	176
その他の収入	3,686
基金積立預金取崩収入	10,046
積立資産取崩収入	13,221
事業区分間繰入金収入	200
拠点区分間繰入金収入	29,899
その他の活動による収入	8,904
前期末支払資金残高	6,275

収入合計 593,702 (千円)

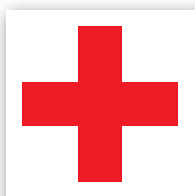
支出



区分	予算額
人件費支出	413,783
事業費支出	49,687
事務費支出	60,241
利用者負担軽減額	48
貸付事業等支出	900
共同募金配分金事業費	8,741
助成金支出	5,065
負担金支出	280
固定資産取得支出	7,749
ファイナンス・リース債務の返済支出	2,062
基金積立資産支出	5,417
積立資産支出	7,030
事業区分間繰入金支出	200
拠点区分間繰入金支出	29,899
その他の活動による支出	2,600

支出合計 593,702 (千円)

事業計画並びに収支予算は平戸市社会福祉協議会ホームページにて公開いたしております。 <http://www.sha-kyo.net/>



2018

5月は「赤十字運動月間」です

赤十字活動資金にご協力ください

平成30年度平戸地区 **目標額 4,183,000円**

活動資金は、年間を通して受け付けています。
赤十字への寄付金には税制上の優遇措置があります。

平戸市でも、皆様のご寄付が赤十字運動に活用されています。



赤十字講習会の開催



災害救援車の配備



救援物資の配布

皆様からお寄せいただいた資金は様々な活動に使われます



国内災害救護



国際活動



血液事業



赤十字ボランティア



青少年赤十字

赤十字病院

看護師等の教育

社会福祉 など

平成29年度平戸地区
実績報告

個人 8,618人(世帯)
法人 17法人

目標額 4,206,000円
合計 4,413,359円

達成率
104.9%

ご協力ありがとうございました。



もしもの災害に備えて…

講師を無料で派遣します。

地区赤十字講習会のご案内

地区赤十字講習会とは、皆さんがお住まいの地域の公民館などで、救急法などの講習・実技を受講することができるものです。日本赤十字社が有する専門的な知識と技術を地域で学ぶことができます。ぜひ、この機会にご活用ください。

1. 救急法	2. 介護技術講習	3. 災害時生活支援
① 救急法について ② 心肺蘇生法・AEDの取り扱い方 ③ 傷と手当(止血や包帯の巻き方など) ④ 骨折・脱臼・捻挫等(固定法や搬送など) ※婦人会やPTAなどが行う講習などに最適です。	① 高齢者の健康と安全(病気や事故の予防) ② 高齢者支援に役立つ知識と技術(心構え、感染予防) ③ 介護技術(認知症・床ずれ・足浴・衣服の着脱など)	① 災害について ② 災害が高齢者に及ぼす影響 ③ 知って役立つ技術(移動、起き上がり方、清潔についてなど) ※自主防災組織の研修(講習)などに最適です。

※行政区または団体単位で、実施日の1ヶ月前までにお申し込みください。

※時間や場所は、団体のご希望に応じます。

※講師派遣は無料ですが、資料等が必要な場合は実費を負担していただきます。

詳しくは、平戸市社会福祉協議会本所または支所までお問い合わせください。

災害義援金へのご協力ありがとうございました

平成29年度にご協力いただきました災害義援金の結果は下記のとおりです。

募金へご協力いただきました市民の皆様並びに募金箱設置にご協力いただきました株式会社たけだスピリッツ様、ありがとうございました。



平成28年熊本地震災害義援金	121,203円
平成29年7月大雨災害義援金	302,295円

募金額は平成29年度(平成29年4月～平成30年3月末)に設置した募金箱ならびに街頭募金活動にて寄せられた金額です。

へき地保育所だより

保育証書授与式

各へき地保育所で、それぞれ保育証書授与式が行われました。立派に成長した園児たちは、大きな声で返事ができました。小学生になっても保育所での思い出を胸に、夢に向かって勉強に運動に頑張ってください。



度島町へき地保育所 平成30年3月10日 卒園児：12名



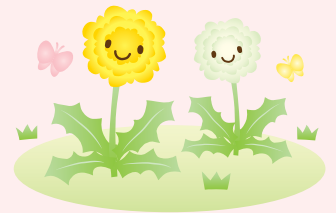
野子町へき地保育所 平成30年3月17日 卒園児：4名



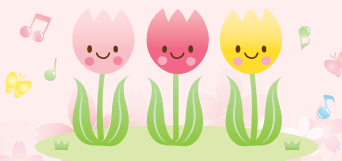
志々伎町へき地保育所 平成30年3月20日 卒園児：6名

みんな元気いっぱい! 野子町へき地保育所・度島町へき地保育所入所式

入所園児は、お父さん、お母さんに手を引かれ、はじめは不安そうな表情でしたが、在園児たちの優しい言葉がけに少しほっとした様子でした。これからも、園児たちの成長を地域の方とともに温かく見守り、支援してまいります。



野子町へき地保育所 平成30年4月6日 入園児：1名



度島町へき地保育所 平成30年4月14日 入園児：6名



～ちょっとボランティアで平戸を元気に!～ 「平戸きらっとまつり」を開催

3月11日(日)平戸文化センターにおいて「平戸きらっとまつり」を開催しました。ボランティア標語コンクールでは、小学生部門・中学生部門に最優秀賞等80作品が選ばれ、表彰状が授与されました。

その後の講演では、都知木 睦氏が、健康お笑いライブ「楽しく 笑って 健康に!」のテーマで講演し、会場は笑いの渦につつまれました。

また、田助ハイヤ節を披露した田助小学校の児童や、大塚ヘルシーサークルジュニアの子どもたちの元気いっぱいの演技に、会場からたくさんの拍手が送られました。



～新一年生の交通安全を願って～ 黄色い帽子を寄贈



新1年生の安全な登下校を願い、平戸市内小学校16校223名の新1年生に黄色帽子を寄贈いたしました。帽子は、赤い羽根共同募金の配分金の一部が活用されています。





地域で支える真心弁当

今年度も「一人暮らし弁当サービス」がスタートしました。大島地区在住で77歳以上の一人暮らしの方々に毎月一回お届けしています。

このお弁当は、地域の多くの方々のご協力により届けられています。献立や調理は、地域のボランティアの皆さん、お弁当の包装には保育園児の可愛い絵が花を添えます。

また、年に数回小中学生が「手紙」を書き、老人クラブの方々が配達を行っています。このように、世代を超え多くの皆様がこのサービスを支えています。

これからも地域のみなさんと力を合わせ、真心いっぱいのお弁当をお届けします。

みなさんも参加しませんか、真心のお手伝い。
(連絡先：TEL 55-2100)



田平地区 食事サービスボランティア



3月22日(木)平戸市福祉保健センター研修室で、田平地区で活動する食事サービスボランティアの研修会を開催しました。

「玄米ご飯と野菜を使った簡単おかず」をテーマに、長崎生ごみ減量化ネットワークのながさき地域リーダーとして活躍されている近藤孝子さんをお招きして調理実習を行いました。野菜の栄養を逃さないポイントや食べ方について指導がありました。

～園児たちの思いは海を越えて～ 津吉保育所園児 ペットボトルキャップ寄贈



津吉保育所の園児たちが毎年ペットボトルキャップを収集されており、今回、なんと40kgのペットボトルキャップが寄贈されました。

「何でキャップが注射になると～」と園児たちも興味津々で、キャップが換金され注射(ワクチン)に変わることを伝えると「え～」と驚いていました。このキャップは、「ペットボトルキャップで世界の子どもにワクチンを届けよう」キャンペーンを実施しているイオン様に回収をお願いしています。園児の皆さん、ありがとうございました。

住民一人ひとりが主役のまちづくりをめざして！ 「地域福祉活動助成事業および寄贈事業」 前期受付のご案内

平戸市社会福祉協議会では、住民の皆様による「福祉のまちづくり」の支援に下記のとおり助成事業および寄贈事業の募集を行います。

募集受付期間：平成30年5月1日から5月末日まで

地域福祉活動助成事業

事業内容

団体に助成金を交付することにより、さらなる地域福祉活動の推進を図る

対象団体

- 平戸市内で活動し、次の事業を行う団体
- ① ボランティア活動・福祉教育の推進を図る事業
 - ② 高齢者・障がい（児）者・児童等福祉の増進を図る事業
 - ③ その他特に必要と認める事業

対象事業

上記の事業に関すること
※ただし、建設事業等（ハード事業）は対象外

助成金額

対象経費の90%以内で、1事業あたり30万円を限度

地域福祉活動寄贈事業

事業内容

物品を寄贈することにより、さらなる地域福祉活動の推進を図る

対象団体

- 平戸市内で活動する次の団体（※5人以上で構成され、営利を目的としない団体）
- ① 自治会
 - ② 福祉団体
 - ③ 高齢者・障がい（児）者・児童福祉の増進が期待される団体
 - ④ ボランティア団体
 - ⑤ その他、特に必要と認める団体

寄贈物品

- 寄贈する物品については次のとおり
※1件につき100,000円以内
- ① 福祉の推進に必要と認められる物品
（例：ベンチ、車イス、児童遊具）
 - ② その他福祉の推進に必要と認められる物品

応募方法

所定の申請書に必要書類を添えて、平戸市社会福祉協議会までご提出ください。
（5月末日締切）

なお、申請書およびお問い合わせについては、社会福祉協議会本所、各支所までお願いいたします。また、申請書等は社協ホームページよりダウンロードできます。

☎ <http://www.sha-kyo.net/>

平成29年度 社協特別会員紹介



ご協力ありがとうございました

平戸鉄工造船(株)

平戸市鏡川町 1272
TEL 22-2115



祝佛事用御菓子 楠製菓

平戸市津吉町
電話 27-0064番

docomo

自宅のインターネット通信
「ドコモ光」好評受付中

ドコモショップ平戸店

定休日 第2火曜日
営業時間 10時～19時
TEL.0120-095-038(7/11)

平戸の子育てを応援! 「平戸市ファミリーサポートセンター」事業

子どもを預かってほしい

保育園の送り迎えをお願いしたい



おねがい会員

平戸市ファミリーサポートセンター



まかせて会員

子育ての経験を活かしたい

子どもが大好き



まずは、お電話を!

子育てのお手伝いをしてほしい人(依頼会員)と子育てを応援したい人(提供会員)が助け合う会員組織です。ファミリー・サポート・センターでは会員相互の助け合いをサポートします。まずは、登録手続きを!



申込・問い合わせ

平戸市社会福祉協議会(平戸市ファミリー・サポート・センター)
平戸市岩の上町1466番地 ☎22-2180 FAX 22-3175
受付時間 8:30~17:30(月曜日~金曜日)

平成30年度 長崎離職介護人材再就職準備金貸付

今年度で募集終了!

出産・育児など様々な理由で介護の仕事を離職したけれど、介護の仕事に再び就職したい方への再就職に必要な費用を貸し付けます。

対象

下記のすべての要件を満たしている方

- ①介護職員としての実務経験が1年以上ある。
- ②介護の職場を離職してから1年以上経過している。
- ③介護福祉士やヘルパー2級など所定の有資格者。
- ④平成30年度、介護職員処遇改善加算を算定している施設・事業所に介護職員として新たに勤務をする(または内定している)

貸付条件

- 貸付額：就職準備の際に必要な金額を一人一回200,000円以内
- 貸付利子：無利子
- 連帯保証人：1名

返還免除

長崎県内において介護職員として2年間勤務すれば返還が免除になります。

申し込み

平成30年4月より随時受付(先着順)。新たに勤務する施設・事業所を通してお申込みください。

問い合わせ

長崎県社会福祉協議会 電話：095-894-4027(介護貸付担当まで)

詳しくはホームページ

長崎県介護再就職準備金貸付

検索

平成30年度 保育の仕事へ再就職する方向けの準備貸付金もあります!
お気軽にご相談ください!!

ふくしの輪

～地域ボランティア紹介～



宝亀いきいきサロン

- 活動地区：宝亀町
- 代表者：綾香 キクエ
- 活動内容：いきいきサロン活動

「宝亀いきいきサロン会」は、平成13年から活動をはじめ、早いもので17年目になりました。現在は、会員20名、ボランティア10名で宝亀第1公会堂において、月1回もしくは2回「いきいきサロン活動」を行っています。

サロンでは、高齢者の引きこもり、寝たきりを防ぐためにお花見、健康教室、日帰り旅行お食事会や宝亀小学校の跡地に設置されている「のぞみ学級」との交流会なども行っています。

気の知れた仲間同士が、手作り料理やおやつを食べながら、わきあいあいと楽しい時間を過ごしています。



次回は「度島地区 世老会」を紹介します。

善意のともしび

多くの方より貴重なご寄付をいただきました。ご厚意に対し、厚くお礼申し上げます。皆さまから寄せられました寄付金は、地域福祉事業などに役立たせていただきます。また本会へいただきました寄付金は、税額控除の対象となります。ご寄付をいただきました方のご芳名は次のとおりです。
(3月1日～4月20日受付分)

香典返し

【本所受付分】

- 大石 美津代 様
- 下中野(亡)夫 栄一郎様
- 柳田 勝市 様
- 古江(亡)妻 久美子様
- 吉田 初二 様
- 松浦市(亡)母 フジエ様
- 西島 光男 様
- 曲り(亡)義母 大畑スガ様
- 坂本 和猛 様
- 水垂(亡)祖母 村山ヒサ子様
- 青木 敬輔 様
- 山中 (亡)母 ミヨ様
- 小田 直美 様
- 志々伎肥(亡)父 秋芳様
- 山田 一重 様
- 獅子第3(亡)母 多恵様
- 本山 久行 様
- 山中 (亡)母 良 様
- 小山 初夫 様
- 木ヶ津第3(亡)母 シモ様
- 吉田 千草 様
- 西の久保(亡)夫 力様
- 吉野 孝一 様
- 館浦屋敷(亡)姉 田中喜代子様
- 米谷 初美 様
- 元触(亡)母 石田ツギ様

大浦 友一 様

- 館浦浜(亡)妻 芳乃様
- 池田 千枝子 様
- 堺目 (亡)夫 高雄様
- 田中 康一 様
- 館浦潮見(亡)父 安吉様
- 谷本 雅嗣 様
- 壱部 (亡)母 スイ様
- 大浦 繁廣 様
- 浦北(亡)妻 チエ子様
- 谷本 幸雄 様
- 山田 (亡)父 武夫様
- 白濱 啓子 様
- 館浦浜(亡)母 ヨシ子様
- 墨谷 喜栄 様
- 館浦浜(亡)母 ヨシ様
- 大石 栄司 様
- 山田 (亡)父 尚吉様
- 【田平支所受付分】
- 今村 高 様
- 南萩田(亡)母 チト様
- 久原 キミ 様
- 岳崎(亡)夫 十郎左門様
- 梶村 公明 様
- 上里 (亡)妻 恵子様
- 松田 陽一 様
- 立木 ちあき 様
- 大久保(亡)夫 良宗様

【大島支所受付分】

- 前田 倍穂 様
- 佐世保市(亡)母 要子様
- 松田 三枝子 様
- 下寺 (亡)夫 寛之様
- 松田 陽子 様
- 野田 (亡)夫 公夫様
- 立石 一洋 様
- 福崎 (亡)父 光洋様
- 田上 二三夫 様
- 大根坂(亡)父 正敏様
- 北原 亀久治 様
- 神浦 (亡)妻 秀代様
- 佐々木 賢治 様
- 的山(亡)母 キクエ様
- 【一般寄付】
- 金剛院おめぐり 様
- 前平(春巡行にあたり) アジアンスポーツプロモーション 様
- 北海道



ひらど社協だより Vol.76

平成30年 5月15日発行

社会福祉法人

平戸市社会福祉協議会

(本所)〒859-5121 長崎県平戸市岩の上町1466番地

平戸市社会福祉センター内 ☎22-2180/FAX22-3175

【E-mail】hirado@sha-kyo.net

【ホームページ】http://www.sha-kyo.net/

【公式Facebook】https://www.facebook.com/hiradoshakyo



フェイスブックQRコード

一 編集後記

身近に起きる困った問題に直面し、初めて知る地域の存在感！住みよい地域を目指し活動されている方には本当に頭が下がります。社協だよりが、皆様の家庭で活用されることを願い作成しています。

→次号は平成30年7月13日発行予定です。